



# 当番学年とは？その流れとは？

事務局

当番学年とは、卒業後20・30年目にあたる学年のことです。年齢でいうと38・48歳の世代の方々です。当番学年は、同窓会の懇親会を企画・運営することになっていきます。そのため、当番学年の皆様に案内状を送付し、多くの方々にご参加いただきます。

より具体的には、当番学年の方々には、総会への出席、懇親会への出席・運営、当番学年と恩師だけの当番学年懇親会（二次会）への出席・運営をお願いしています。なお例年、三次会として当番学年で会を持っていただいておりますが、こちらはお任せします。

理事（学年理事やクラス理事などとも呼ばれます）とは、卒業時のクラスの皆様との連絡役を行っていただく方のことです。理事は、同窓会入会時（卒業時）に、各クラス1名ずつ決めています。

代表理事（代表幹事）とは、理事の方々の中での代表を担う方のことで、常任理事（本部役員）に就くことになります。

懇親会は、参加者が支払う会費ですべて賄います。同窓会の財産は、新会員（卒業生）が支払う入会金と寄附金で成り立っています。同窓会ならびに母校のために納められたこれらの財産を、懇親会費に充てることは適切ではないと考えています。そのため、当日の懇親会費ですべてを賄うこととしています。

当番学年の分の出欠等については当番学年幹事で把握し、本部役員・一般会員については事務局で把握します。最後に、当番学年と事務局で打ち合わせてまとめます。

## 【当番学年の前年】

### 1 常任理事会・理事会（原則として7月第1土曜日開催）への出席

- ・5月頃、事務局から理事へ連絡があります。
- ・原則として7月第1土曜日開催の常任理事会・理事会に出席してください。
- ・2名以上の出席が必要です。会議終了後、事務局から当番学年の役割について説明があります。

### 2 総会・懇親会（原則として8月第2土曜日）への出席

- ・理事は総会・懇親会に出席し、懇親会の進行や当番学年の業務について体験してください。人数は2名以上、できるだけ多いほうがありがたいです。
- ・2名分までは招待として無料になります。3名以上の出席の場合、2名分の無料を含めて会費を折半していただいてもかまいません。

### 3 当番学年理事の増員と役割分担の決定（11月頃を目処に）

- ・クラスによっては、理事と連絡が取れないなどの事態がありますので、そのような場合は理事を新たに増員し、各クラス1名ずつにしてください。名簿は事務局から配付しますので、それを基に決定してください。
- ・代表理事（1名）と代表副理事（2名程度）を決定してください。
- ・代表理事は、当番学年を代表して同窓会常任理事に就きます。

### 4 当番学年名簿の作成

- ・事務局から配付する当番学年名簿をクラス別に直してください。名簿は、五十音順になっています。
- ・理事は、自分のクラスの名簿を担当します。



- ・住所、電話番号等の訂正や空白（不明）の部分をできるだけ埋めてください。
- ・電話番号がある同級生には、電話をかけ、現住所を確認してください。

【注】通信費として、理事には1クラス1,000円程度を支給します。

支給方法は、2～3月頃に、代表理事に理事人数の2回分を一括で渡します。

【注】银杏館（同窓会館）は、当番学年の会合に利用可能です。

その場合は、事務局に連絡してください。

## 【当番学年の当年】

### 1 往復ハガキの郵送（予告）

- ・1～2月頃、当番学年として同窓会懇親会を主宰することを往復ハガキで予告してください。仮の出欠状況を把握します。
- ・過年度のファイルがあります。
- ・差出人は本校同窓会事務局ではなく、当番学年理事の方にしてください。当番学年の出欠等の把握は当番学年で行うため、連絡先として代表理事または理事の方の携帯番号とメールアドレスをご記入ください。
- ・郵送時期は年賀状の時期か2月中旬以降にし、年度末は避けてください。締め切りは3月末頃に設定します。
- ・宛先不明で戻ってきた分は、チェックして今後の郵送名簿から外すとともに、現住所を可能な範囲で調査してください。
- ・ハガキや切手は事務局が準備します。
- ・出席人数が少ない（100～120名以下）場合、電話をかけて集めてください。

### 2 恩師への対応

- ・4月上旬頃、恩師に連絡し、同窓会への出欠を確認してください。その後、封書か往復ハガキなどで同窓会の案内状と出欠確認票を郵送してください。
- ・恩師の範囲を、学年団（正担任・副担任等）にするか、教科担任も含めるかは、当番学年で判断してください。
- ・過年度のファイルがあります。
- ・恩師から会費をいただくか招待するかは、当番学年で判断してください。招待制の場合、恩師が「志」を持ってくる可能性があります。人数が多くなると、招待では会計上の負担が大きくなる可能性があります。
- ・電話で出欠の確認をした場合、出席される恩師には案内状を郵送します。

### 3 総会・懇親会での役割分担と酒肴の決定、当番学年の参加予定数等の報告

- ・常任理事会・理事会資料として掲載するので、事務局に実施内容を報告してください。
- ・代表理事が、常任理事会・理事会（原則として7月第1土曜日に開催）で報告します。
- ・懇親会の余興（ビンゴ等）の費用として、2万円まで補助が可能です。

### 4 封書（同窓会出欠確認ハガキ、『同窓会だより』）、振込用紙の郵送

- ・6月上旬頃、確定した名簿に基づいて、封書で同窓会総会・懇親会への出欠確認票（ハガキ）と『同窓会だより』と払込用紙を郵送します。
- ・過年度のファイルがあります。
- ・封筒や用紙や切手や払込用紙は事務局が準備します。
- ・差出人は本校同窓会事務局ではなく、当番学年理事の方にしてください。当番学年の出欠等の把握は当番学年で行うため、連絡先として代表理事または理事の方の携帯番号とメールアドレスをご記入ください。もし学校に当番学年の方より連絡があった場合、当番学年の理事の方の携帯番号をお伝えします。
- ・6月上旬頃に郵送し、締め切りを7月中旬頃に設定します。



- ・学校に払込用紙の写しが届くので、定期的に学校まで取りに来てください。
- ・懇親会費は、一般・当番学年とも 8,000 円です。
- ・当番学年は、懇親会後に当番学年だけの当番学年懇親会（二次会）を開催します。当番学年懇親会の費用は、別途 2,000 円程度です。
- ・懇親会と当番学年懇親会の会費は、事務局が一括して支払いますので、一括で振り込んでください。
- ・当日、当番学年用のおつりは準備しませんので、できるだけ事前振り込みでお願いします。必要であれば、当番学年用のおつりを準備してください。
- ・三次会の費用は、事務局では支払いません。
- ・懇親会および当番学年懇親会の会費設定については、下方の「当日の流れ」にある費用欄をご覧ください。その設定理由がご理解いただけるかと思えます。

## 5 常任理事会・理事会（原則として 7 月第 1 土曜日開催）への出席

- ・原則として 7 月第 1 土曜日開催の常任理事会・理事会に出席してください。
- ・2 名以上の出席が必要です。

## 6 総会・懇親会の出席人数の確認など

- ・締め切り日までの出席人数と参加される恩師の名前は、事務局へ報告してください。
- ・出席人数が少ない（100 名以下）場合、電話をかけて集めてください。

【注】通信費として、1 クラス 1,000 円程度を支給します。

支給方法は、2～3 月頃に、代表理事に理事人数の 2 回分を一括で渡します。

## 7 会場打ち合わせ

- ・7 月末か 8 月初旬に、ホテルの会場担当者と現地で打合せを行います。
- ・例年、事務局も当番学年と一緒に打合せを行います。
- ・この際にも恩師を含む出席予定者数を教えてください。

## 8 事前確認

- ・理事に、当日の内容について事前確認をしてください。
- ・出席予定の恩師に、直前連絡をしてください。

## 9 総会・懇親会当日

- ・受付は一般・本部・恩師・当番学年の 4 ヶ所を設け、当番学年に当番学年受付をお願いします。恩師の受付は、原則として本部で行います。
- ・当番学年と恩師の名札は、当番学年が作成してください。名札ケースは事務局が用意します。
- ・万が一振り込みが間に合わず、受付時に集めた参加費のうち、懇親会と二次会（当番学年懇親会）の現金は、事務局が一括して受け取り、ホテルに預けます。支払いも事務局で行います。なお、当番学年用のおつりは準備していませんので、必要であれば、当番学年用のおつりを準備してください。
- ・懇親会終了時点での当番学年の出席者数を、必ず事務局まで伝えてください。飲み物代（飲み放題）の人数を、事務局から会場にまとめて報告します。
- ・懇親会終了後、当番学年以外は退席します。あとは当番学年と恩師でお楽しみください。
- ・三次会の会費については、当番学年で徴収・管理・支払いをしてください。

## 10 総会・懇親会後日

- ・今後の各種案内や『会員名簿』作成のために、作成した学年名簿（氏名、住所、電話番号などが記載されたもの）を事務局までご提供ください。なお、提供された名簿は、個人情報として適切に扱います。



## 当日の流れ

	目安の時間	一般会員・本部 役員の会費	当番学年の会費	その他の費用
以 前				郵送料 約 100,000円 通信費 20,000円 1,000円×2回 ×理事数(約10人) 余興補助 20,000円
開 始 前				会場施設・備品使用料 114,000円 会場 81,000円 マイク 3,000円 (2本+オマケ1本) スクリーン 10,000円 プロジェクター 20,000円
受 付	10:30	8,000円 食 5,000円 飲 1,700円 他 1,300円	8,000円 食 5,000円 飲 1,700円 他 1,300円	
総 会				
休 憩				
懇 親 会		↓	↓	
二次会 (当番学年 懇親会)			2,000円 食 300円 飲 1,200円 他 500円	
三 次 会			別途	
		計 8,000円	計 10,000円	

平成25年 5月27日 作 成  
平成27年 3月30日 加筆・訂正  
平成27年10月31日 加筆・訂正

これらの費用は参加者人数で割り、「その他」で補います。